

【指標の評価の詳細】

- 網掛け：成果指標（採用予定）
- 網掛け：取組指標（採用予定）

【検討指標名の色】

- 黒文字：現行計画（豊島区環境基本計画）の指標
- 赤文字：新規指標案
- 緑文字：他自治体の指標（類似指標含む）を参考にした指標
- 青文字：豊島区の関連計画で採用されている関連指標
- 紫文字：豊島区環境審議会等における意見

採用指標（案）					（参考）検討指標の主なもの													
基本目標	施策の方向	成果指標（案）	施策	取組指標（案）	No.	検討指標名	重点施策	指標の分類		指標の当区における適否評価					採否			
								成果型	取組型	妥当性	安定性	客観性	公平性	測定容易性				
【基本目標Ⅰ】 気候変動に対応し、 脱炭素に向けた取組を進めるまち	1 再生可能エネルギー・新エネルギーの普及を拡大する	1 区内の温室効果ガス排出量 (千t-CO ₂) 2 区内の太陽光発電設置容量 (kW) 18 豊島区役所のCO ₂ 排出量 (事務事業) (t-CO ₂) 26 建築物省エネ法に基づく受付件数 (累計)	(1)再生可能エネルギー設備の導入支援【重点1】 (2)区有施設における再生可能エネルギー設備の導入【重点2】 (3)再生可能エネルギー・新エネルギーに関する普及啓発	5 区有施設の太陽光発電設置数 (累計) 6 再生可能エネルギー及び省エネルギー機器等導入助成件数 (累計)	1	区内の温室効果ガス排出量(千t-CO ₂)		●		○	△排出係数に左右される	○	○	○	○	A (削減目標)		
					2	区内の太陽光発電設置容量 (kW)	【重点1】 【重点2】	●		○	△国の助成制度に左右される	○	○	○	○	A		
					3	区内の電力使用量 エネルギー消費量 (単位: Tj)		●		○	○	○	○	○	○	○	(削減目標)	
					4	再生可能エネルギーを利用する区民の割合		●		○	○	○	○	○	○	X新たに測定が必要	C	
					5	区有施設の太陽光発電設置数 (累計)	【重点2】		●	○	○	○	○	△発電量の違いは評価できない	○	○	A	
					6	再生可能エネルギー及び省エネルギー機器等導入助成件数 (累計)			●	○	○	○	△再エネ、省エネ、区民、事業者が混ざっている	○	○	○	B	
					7	住民参加による太陽光発電の設置数			●	-	-	-	-	-	-	-	-	C
					8	家庭への省エネルギー機器等導入助成件数 (累計)			●	○	○	○	○	○	○	○	○	A
					9	家庭の省エネ診断受診数			●	-	-	-	-	-	-	-	-	C
					10	省エネ・環境配慮プログラムへの参加者数			●	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	11	家庭（世帯あたり）におけるエネルギー消費量			●	○	○	○	○	○	○	○	○	(削減目標)				
	12	自然エネルギーの学習会等への参加者数			●	○	○	○	○	△参加者数は外的要因に影響される	○	○	○	C				
	13	事業者への省エネルギー機器等導入助成件数 (累計)			●	○	○	○	○	○	○	○	○	A				
	14	事業者の省エネ診断受診数			●	○	○	○	○	△都の取組みに影響される	○	○	○	C				
	15	トップレベル事業所の数			●	Xかなりレベルの高いもののみを認定する	△都と事業者の取組みに影響される	○	○	○	○	○	○	C				
	16	環境マネジメントシステム新規構築事業所数			●	○	○	○	○	○	○	X新たに測定が必要	C					
	17	事業所（床面積あたり）におけるエネルギー消費量			●	○	○	○	○	○	○	○	○	(削減目標)				
	18	豊島区役所のCO ₂ 排出量 (事務事業) (t-CO ₂)	【重点2】		●	○	○	○	○	△排出係数に左右される	○	○	○	A				
	19	エコアクション 21 認定施設数 (累計)			●	○	○	○	○	○	○	○	○	A				
	20	LED等高効率照明改修施設数 (累計)			●	○	○	○	○	○	○	○	○	A				
	21	低公害車導入率			●	△より適切な指標が他にある	○	○	○	○	○	○	○	C				
	22	コピー用紙のグリーン購入率			●	△より適切な指標が他にある	○	○	○	○	○	○	○	C				
	23	管理標準作成施設数			●	△より適切な指標が他にある	○	○	○	○	○	○	○	C				
	24	区役所全体のエネルギー削減			●	△より適切な指標が他にある	○	○	○	○	○	○	○	C				
	25	区有施設における緑のカーテン実施施設数			●	△より適切な指標が他にある	○	○	○	○	○	○	○	C				
	26	建築物省エネ法に基づく受付件数 (累計)	【重点3】		●	△建築物のみに関する指標	○	○	○	○	○	○	○	A				
	27	駅周辺の自転車等乗り入れ台数に対する放置自転車等台数の割合【放置台数/（放置台数+駐輪場利用台数）】			●	△運輸のみに関する指標	△放置台数は取り締まりの強化などに影響される	○	○	○	○	○	○	C				
	28	区内の急速充電スタンド設置数			●	△運輸のみに関する指標	X主に民間が率先して取り組む事業	○	○	○	△民間等による設置の把握が必要	○	○	C				
	29	CASBEE評価認証建築物			●	Xかなりレベルの高いもののみを認定する	△区が誘導しているものではない	○	○	○	○	○	○	C				
	30	「鉄道・バス等の交通が便利である」について、肯定的な回答をする区民の割合			●	△運輸のみに関する指標	△民間事業に影響される	○	○	○	○	○	○	(2年に1回調査)				
	31	コミュニティサイクル利用回数			●	△運輸のみに関する指標	○	○	○	○	○	○	X新たに測定が必要	C				
	32	電気バスの導入 (累計)	【重点3】		●	○	○	○	○	○	○	○	○	A				
	33	駐輪場の整備台数 (累計)	【重点3】		●	○	○	○	○	○	○	○	○	A				
	34	街路灯のLED化 (基数) (累計)	【重点3】		●	○	○	○	○	○	○	○	○	A				
	35	遮熱性舗装の整備面積 (㎡)			●	○	○	○	○	○	○	○	○	A				
	36	気候変動に係る講座実施回数 (回/年)			●	○	○	○	○	○	○	○	○	A				
	37	雨水流出抑制対策量 (㎡)			●	○	○	○	○	○	○	○	○	A				
	38	「家庭・住民一人ひとりの防災意識や災害発生時の行動力が高まっている」について、肯定的な回答をする区民の割合			●	△災害対策のみに関する指標	△主観的な意見に影響される	○	○	○	○	○	○	(2年に1回調査)				
	39	熱中症で搬送される患者数			●	△暑熱対策のみに関する指標	△気象条件などに影響される	○	○	○	○	○	○	X新たに測定が必要				
	40	ヒートアイランド対策に関する情報発信			●	△より適切な指標が他にある	○	○	○	○	○	○	○	C				
	41	雨水貯水槽設置助成件数 (件)			●	○	○	○	○	○	○	○	○	X新たに測定が必要				

基本目標	施策の方向	成果指標（案）	施策	取組指標（案）	No.	検討指標名	重点施策	指標の分類		指標の当区における適否評価					採否			
								成果型	取組型	妥当性	安定性	客観性	公平性	測定容易性				
【基本目標Ⅱ】 みどりや生きものの豊かさを育み、人と自然がつながるまち	1 生物多様性を保全する	42 生きもの調査に参加する区民の数（累計） 43 区の生物調査によって把握している種の数 50 緑被率（%） 51 緑視率（%） 60 地域が管理する公園・ピオトープのボランティア数（累計）	(1)生物多様性保全のための学習・参加の場の提供 (2)自然環境や生物に関する調査・把握 (3)自然環境の保全と創出【重点4】 (4)危険な外来種の適正管理	46 エコミューゼを活用したイベント・講座数（回/年） 47 学校・区立公園のピオトープ数（累計）	42	生きもの調査に参加する区民の数 自然観察会、生きもの調査等に参加する区民の数（累計）		●		△ 生物の豊かさを示すものではない	△ 調査日の天候などに影響される	○	○	○	A			
					43	区の生物調査によって把握している種の数	【重点4】	●		△ 種の設定が困難	△ 調査日の条件などに影響される	○	○	○	△ 毎年調査していない	B		
					44	生物多様性という言葉の意味を知っている区民の割合	【重点4】	●		△ 生物の豊かさを示すものではない		○	○	○	△ 5年に1回の調査	C		
					45	都市の生物多様性指標		●		X 区の特性に合わない指標も含まれる		○	○	○	X 調査コストや負担が生じる	C		
					46	エコミューゼを活用したイベント・講座数（回/年）			●			○	○	○	○	○	A	
					47	学校・区立公園のピオトープ数（累計）	【重点4】	●				○	○	○	△ ピオトープの質の違いは評価できない	○	A	
					48	生息・生育環境を評価する指標種の設定		●		X 指標種の設定が困難		○	○	○	X 調査コストが生じる	C		
					49	水辺環境等の整備			●									
					50	緑被率（%）	【重点5】	●					○	○	○	○	△ 5年に1回の調査	A
	51	緑視率（%）		●					△ 緑の量を測定するものではない	○	○	○	△ 5年に1回の調査	A				
	52	「公園等のみどりの多さ・豊かさに満足」または「やや満足」と答えた区民の割合		●					○	○	○	○	△ 継続的な測定が必要	C				
	53	屋上緑化・壁面緑化面積・接道部緑化延長		●					○	○	○	○	X 新たに測定が必要	C				
	54	公園の整備面積（累計） 公園の新設・改修面積（累計）	【重点5】	●					○	○	○	△ みどりの量の違いは評価できない	○	A				
	55	緑化基準を満たす施設数（%）	【重点5】	●					○	○	○	○	○	A				
	56	街路樹の設置割合（%）			●				○	○	○	○	○	A				
	57	緑化計画による民有地の緑化誘導			●				△ 指標となる基準値・目標値の設定が不明確	○	○	○	○	△ 測定方法が不明確	C			
	58	保存樹木本数・保存樹林面積		●					○	○	○	○	X 新たに測定が必要	C				
	59	みどりのカーテン（新規）設置数		●					○	○	○	○	X 新たに測定が必要	C				
【基本目標Ⅲ】 ごみを出さなくらしと資源の循環に協働して取り組むまち	1 リデュース・リユースを推進する	63 一人一日あたり区収集ごみ量（g/人日） 68 資源化率（%） 75 事業系ごみの民間収集移行事業者数（累計）及び排出量（t/年）	(1)食品ロスの削減【重点7】 (2)リデュース・リユース施策の継続的な展開 (3)ごみ減量についての効果的な周知 (4)区民ひろば等の地域拠点の活用 (5)事業者との連携によるリデュース・リユースの推進 (6)連携の場の創出とリーダー育成	65 食品ロスに関する啓発講座の実施回数（回/年） 66 リユース食器を使用するイベント回数（回/年） 67 ごみ減量に関する出前講座の実施回数（回/年）	60	地域が管理する公園・ピオトープのボランティア数（累計）	【重点6】	●		○	○	○	○	○	A			
					61	自然を大切にしている区民の割合（%）		●			○	○	○	○	X 新たに測定が必要	C		
					62	地域が管理する公園・ピオトープの数（累計）	【重点6】	●				○	○	○	○	○	A	
					63	一人一日あたり区収集ごみ量（g/人日）	【重点7】	●				○	○	○	○	○	A	
					64	「ごみを減らす努力やリサイクル活動が活発に行われている」と回答する区民の割合		●				○	△ 主観的な意見に影響される	○	○	○	○ (2年に1回調査)	C
					65	食品ロスに関する啓発講座の実施回数（回/年）	【重点7】	●				○	○	○	○	○	A	
					66	リユース食器を使用するイベント回数（回/年）		●				○	○	○	○	○	A	
					67	ごみ減量に関する出前講座の実施回数（回/年）		●				○	○	○	○	○	A	
					68	資源化率（%）		●					○	○	○	○	○	A
2 質の高いリサイクルを実現する	(1)わかりやすく効果の高い分別の検討 (2)事業者の自主的取り組みとの協働 (3)事業系ごみのリサイクルの促進 (4)集団回収の積極的活用 (5)新たなリサイクルの拡充	73 町会・清掃担当者との意見交換会、リサイクル・清掃関係施設見学会の開催（回/年）	69	住民による資源の集団回収		●			△ より適切な指標が他にある	○	○	○	○	○	C			
			70	資源の拠点回収		●			△ より適切な指標が他にある	○	○	○	○	○	C			
			71	区による資源回収量		●			△ より適切な指標が他にある	○	○	○	○	○	C			
			72	小型家電の資源売却量		●			△ より適切な指標が他にある	○	○	○	○	○	C			
			73	町会・清掃担当者との意見交換会、リサイクル・清掃関係施設見学会の開催（回/年）		●				○	○	○	○	○	A			
			74	本庁舎におけるリサイクル率		●			△ より適切な指標が他にある	○	○	○	○	○	C			
			75	事業系ごみの民間収集移行事業者数（累計）及び排出量（t/年）	【重点8】	●				○	○	○	○	○	A			
			76	事業系ごみの排出指導回数（回/年）	【重点8】	●				○	○	○	○	○	A			
			77	事業者との災害廃棄物処理連携協定（累計）	【重点9】	●				○	○	○	○	○	A			
3 安定的で適正なごみ処理を推進する	(1)適正分別・適正排出の徹底 (2)有害物質等の適正処理 (3)事業者の民間収集移行促進【重点8】 (4)災害廃棄物についての対策【重点9】	76 事業系ごみの排出指導回数（回/年） 77 事業者との災害廃棄物処理連携協定（累計）																

基本目標	施策の方向	成果指標（案）	施策	取組指標（案）	No.	検討指標名	重点施策	指標の分類		指標の当区における適否評価					採否		
								成果型	取組型	妥当性	安定性	客観性	公平性	測定容易性			
【基本目標Ⅳ】 すべての人が安全・安心・快適な環境の中でくらし活動できるまち	1 健康・快適な環境を保全する	78 大気汚染物質の環境基準達成状況（％） 91 路上喫煙率（％） 92 ごみゼロデー参加人数（累計） 93 「道路や公園、街角などにポイ捨てや落書きがなくきれいである」について、肯定的な回答をする区民の割合（％）	(1)公害対策 (2)化学物質の適正管理【重点10】	87 環境調査に関する情報発信回数（回/年） 88 化学物質の適正管理に関する指導（回/年）	78 大気汚染物質の環境基準達成状況（％）	【重点10】	●		△ 大気環境のみに関する指標	○	○	○	○	○	A		
					79 光化学スモッグ注意報等の発令日数（都内）		●		△ 大気環境のみに関する指標	○	○	○	○	○	○	○	C
					80 大気・水・自動車騒音の環境基準達成率		●		△ より適切な指標が他に ある	○	○	○	○	○	○	○	C
					81 揮発性有機化合物（VOC）排出量		●		△ 大気環境のみに関する指標	○	○	○	○	○	○	○	C
					82 ダイオキシン類の環境基準適合率		●		△ ダイオキシンに関する指標	○	○	○	○	○	○	○	C
					83 有害ガス排出工場・指定作業場調査における規制基準適合状況		●		△ 特定の公害のみに関する指標	○	○	○	○	○	○	○	C
					84 公害苦情件数		●		○	△ 主観的な指標	○	○	○	○	○	○	C
					85 道路交通騒音の環境基準達成率		●		△ 騒音のみに関する指標	○	○	○	○	○	○	○	C
					86 住み心地よいと感じている人の割合		●		○	○	○	○	○	○	○	○	X 新たに測定が必要
					87 環境調査に関する情報発信回数（回/年）		●		○	○	○	○	○	○	○	○	A
					88 化学物質の適正管理に関する指導（回/年）		●		○	○	○	○	○	○	○	○	A
					89 化学物質の適正管理に関する情報発信		●		○	○	○	○	○	○	○	○	X 新たに測定が必要
					90 工場、指定作業場の監査件数		●		○	○	○	○	○	○	○	○	X 新たに測定が必要
					2 美しいまちづくりを推進する	(1)路上喫煙・ポイ捨て防止対策【重点11】 (2)清掃・美化活動の推進【重点12】 (3)害獣等による被害対策	95 路上喫煙・ポイ捨て防止キャンペーンの開催回数（回/年） 96 路上喫煙・ポイ捨て防止パトロールの時間数（時間/年） 97 路上喫煙・ポイ捨て禁止啓発路上シールの貼付数（枚/年）	91 路上喫煙率（％）	【重点11】	●		△ 喫煙のみに関する指標	○	○	○	○	○
92 ごみゼロデー参加人数（累計） 環境美化支援活動の参加人数	【重点12】	●		○				○	○	○	○	○	○	○	A		
93 「道路や公園、街角などにポイ捨てや落書きがなくきれいである」について、肯定的な回答をする区民の割合（％）	【重点11】 【重点12】	●		○				○	○	○	○	○	○	○	△ 場所による違いは評価できない		
94 落書き認知件数		●		△ 落書きのみに関する指標				○	○	○	○	○	○	○	X 新たに測定が必要		
95 路上喫煙・ポイ捨て防止キャンペーンの開催回数（回/年）	【重点11】 【重点12】	●		○				○	○	○	○	○	○	○	A		
96 路上喫煙・ポイ捨て防止パトロールの時間数（時間/年）	【重点11】 【重点12】	●		○				○	○	○	○	○	○	○	A		
97 路上喫煙・ポイ捨て禁止啓発路上シールの貼付数（枚/年）	【重点11】 【重点12】	●		○				○	○	○	○	○	○	○	A		
98 みんなで（地域や事業者等と連携して）環境保全に取り組んでいる、または取り組みたいと考える区民の割合（％）	【重点13】	●		○				○	○	○	○	○	○	○	A		
99 多様な人に向けた環境に関する啓発講座等の参加者数（人/年）	【重点13】	●		○				○	○	○	○	○	○	○	A		
100 環境教育支援プログラムの参加校（校）	【重点13】	●		○				○	○	○	○	○	○	○	A		
101 環境とリサイクルに関するポスターコンクールへの応募数		●		△ 対象が限られている				○	○	○	○	○	○	○	C		
102 環境学習参加者数		●		○				○	○	○	○	○	○	○	△ 測定可能性の検討が必要		
103 環境学習・講座の開催数		●		○				○	○	○	○	○	○	○	△ 測定可能性の検討が必要		
104 地域の環境を学ぶための啓発資料の作成数		●		○				○	○	○	○	○	○	○	△ 測定可能性の検討が必要		
3 連携・協働の仕組みをつくる	(1)環境活動を率いる人材育成【重点14】 (2)環境活動の拡大	105 ヤゴ救出リーダーの数（累計） 106 家庭・事業所での優れた取組みに対する表彰数（表彰数/年）	105 ヤゴ救出リーダーの数（累計）		●		○	○	○	○	○	○	○	A			
			106 家庭・事業所・町会等の優れた取組みに対する表彰数（表彰数/年）		●		○	○	○	○	○	○	○	A			
			107 緑化ボランティア		●		△ より適切な指標が他に ある	○	○	○	○	○	○	○	C		
			108 企業等の自主的な環境美化活動（としまクリーンサポーター登録団体数）		●		△ 登録団体数は美化に直接影響しない	○	○	○	○	○	○	○	A		
			109 低炭素モデル地区の指定（累計）	【重点15】	●		○	○	○	○	○	○	○	○	A		
			110 カーボンオフセットによるCO ₂ 吸収量（kg-CO ₂ /年）		●		△ より適切な指標が他に ある	○	○	○	○	○	○	○	C		
			111 登録環境団体数		●		△ より適切な指標が他に ある	○	○	○	○	○	○	○	C		
			112 食品ロス削減に取り組む店舗数		●		-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			113 打ち水参加施設数		●		△ イベント内容の範囲が狭い	○	○	○	○	○	○	○	X 新たに測定が必要		
			114 環境イベント（としまエコライフフェア）への出展団体数		●		△ より適切な指標が他に ある	○	○	○	○	○	○	○	C		

凡例

採 否

- A：当区の指標として採用可能
- B：課題を解決した上で、当区の指標として採用可能
- C：不採用

評 価

- ：概ね問題ない
- △：当区の指標としては比較的小さい問題点がある
- ×：当区の指標としては比較的大きい問題点がある

- 網掛け：成果指標（採用予定）
- 網掛け：取組指標（採用予定）

- 黒文字：現行計画（豊島区環境基本計画）の指標
- 赤文字：新規指標案
- 緑文字：他自治体の指標（類似指標含む）を参考にした指標
- 青文字：豊島区の関連計画※で採用されている関連指標
- 紫文字：豊島区環境審議会等における意見

- ※豊島区の関連計画
 - ・豊島区基本計画
 - ・豊島区みどりの基本計画
 - ・豊島区一般廃棄物処理基本計画
 - ・豊島区住宅マスタープラン